

東北大学オープンキャンパスツアー報告

期 間 令和4年7月26日(火)～27日(水) 1泊2日

宿 泊 仙台国際ホテル（宮城県仙台市青葉区中央4-6-1） 仙台駅徒歩5分
<https://www.tobu-skh.co.jp/>

日 程

7月26日	7月27日
6:50 学校集合（バス）	6:30 起床
7:00 出発 ↓（バス） SAで各自昼食 ↓（バス）	各自朝食 8:00 ホテル出発 仙台駅 ↓（地下鉄）
13:50 大川小学校到着 語りべさんで見学	8:45 東北大学到着 各自見学・昼食 学食も利用可 ↓（地下鉄）
15:50 大川小学校出発 ↓（バス）	仙台駅
17:00 ホテル到着 自由行動 各自夕食	14:30 仙台駅東口集合 ↓（バス）
22:00 就寝	19:00 学校到着予定



仙台駅



仙台国際ホテル



『小さな命の意味を考える会』代表の佐藤敏郎さんが案内をしてくれました。佐藤さんは当時大川小学校に通う6年生の娘さんを震災で亡くしました。その日のことやそれから11年間の思いをお話してくださいました。

【小さな命の意味を考える会 HP http://311chiisanainochi.org/?page_id=5 】



津波によって壊された校舎



ねじれ曲がった渡り廊下



普段山遊びをしていた場所



大川小学校全景

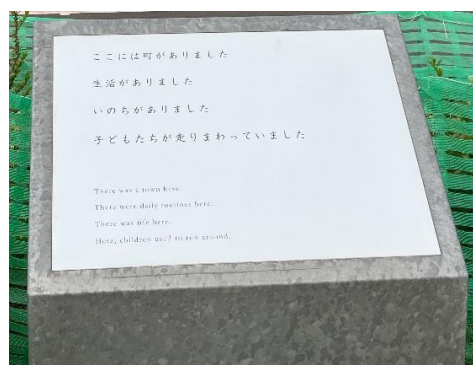
あの日も朝礼台の前に整列



ここを通過して

この辺りで津波に

生徒から佐藤さんへ謝辞



「ここには町がありました」



地震発生後 51 分後に津波が



亡くなった小学生のランドセル



校歌「未来をひらく」

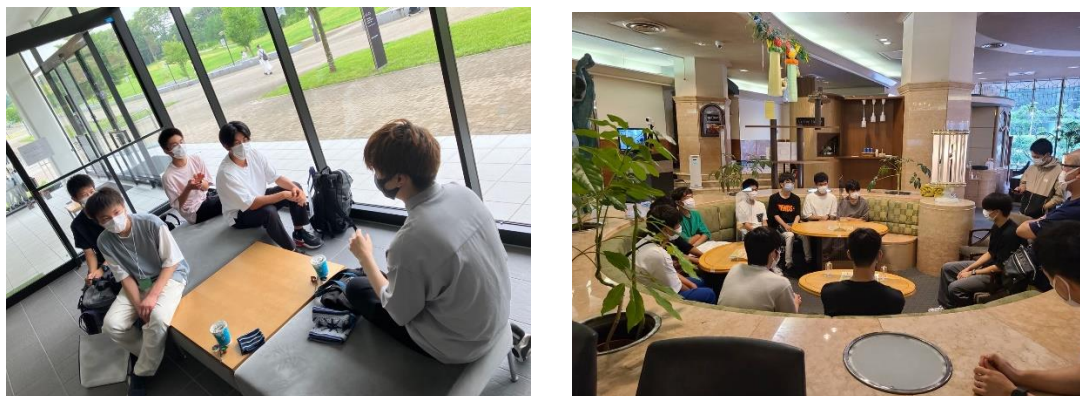




大学の様子



オープンキャンパスの様子

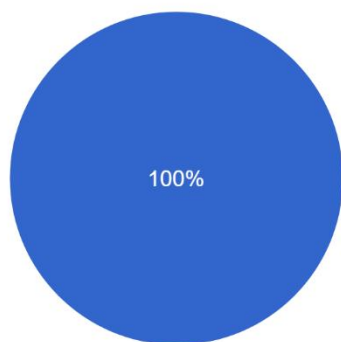


卒業生との座談会の様子

アンケート結果(7/28 回答)

大川小学校での研修について

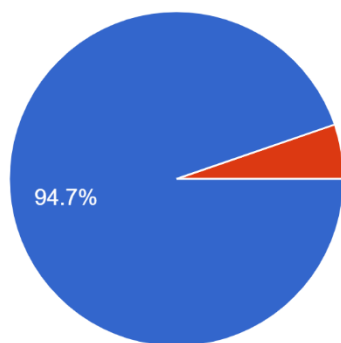
19 件の回答



- 良かった
- やや良かった
- やや良くなかった
- 良くなかった

東北大学オープンキャンパスについて

19 件の回答



- 良かった
- やや良かった
- やや良くなかった
- 良くなかった



【大川小学校での研修に参加して感じたことを記入してください】

- ・ 人生で一回は行くべき場所だと思って、とても感動して、津波の歴史を未来のために伝承していこうと思った。
- ・ 震災で何人が亡くなってしまった、何人がまだ行方不明だなどをニュースで聞いても実感が湧いていなかったが、当事者の話を聞いて心が苦しくなりました。
- ・ 震災の記憶は心に留めておくだけでなく、伝える必要があること。そして、新たな災害襲ってきても冷静に対応できるように、震災の経験が無駄にしないこと。
- ・ 今まで群馬県の安全さに甘え関係ないものとして考えていた災害の日本国内という近さでの被害を目の当たりにし考え治す必要があるなと思った
- ・ 今まで震災というものを肌で感じたことがなく、あーただ怖そうだなーくらいにしか思っていなかったけど、初めてそういう人の話を聞いて、いつ自分に起こるかもわからない、誰が死ぬのかわからないというのがよくわかった。そういったことで亡くなった人の分まで生きたいと思った。「未来を拓く」を胸に頑張ろうと思った
- ・ 災害と向き合い、未来へ繋げる。
- ・ 自然災害を甘く見ないで、どんな状況にも事前に備えて準備をすることが大切だと思った。
- ・ どんな困難なことも希望に変わる時が来ると言うことが強く印象に残った。
- ・ 言葉では言い表せないほど自身にとっての貴重な体験になったと思う。
- ・ 自然は、豊かであると同時に恐怖にもなりうると感じた。今後起こると考えられている南海トラフ地震の対策を家族と考えていこうと思った
- ・ 今までテレビでしか震災の様子を見たことがなかったが、大川小学校を見学し、震災の恐ろしい現実を見せられたのと同時に、今後自分たちが災害に遭ったときにどうすべきかを真剣に考えさせられたいい機会だった。
- ・ 震災後 11 年以上たった今でも、当時の被害状況がいかに酷いものであったか、どれだけ辛い思いをした人がいるかがよく伝わってきた。
- ・ 私は建築、社会環境工学科を志望していますが、それを志さず動機の 1 つには、震災の復興をしたいというものでした。実際に震災の被害を見聞きできてとても良かった。また、将来の夢へと自分を奮い立たせるいいきっかけとなった。
- ・ 被災地は悲しいところで悲惨な過去な反面、未来をひらくために毅然としてのこり続けているんだと感じた。忘れられない、決して忘れない記憶にのこした。
- ・ 震災の怖さと未来への拓き
- ・ 今まで災害はどうしようもないものと思っていたが、今回の事でどうにかしたい、救えるなら救いたいと思った
- ・ 関東ではあまり聞くことのできない実際の体験談や現地の姿を見ることができ、映像や本から感じる怖さとは比べられないほど災害の恐ろしさを感じられた。
- ・ 震災の怖さを知ると共に震災を想定した避難訓練の大切さを実感した。怖いことや悲しいことがあったにも関わらず「未来を拓こう」としている語り部さんを見て元気をもらった。
- ・ 大川小学校やその周辺の住宅が悲惨な目にあったことは、決して残念そして無念なことではなく、これを通じて私たちがより良い社会や未来を拓くための契機となり、このようなことが二度と起こらないように深く考えるべきであること。実際見に行くと、震災当時のことを想像すると、魂が震えるような気がした。

【東北大学オープンキャンパスに参加して感じたことを記入してください】

- ・ 建築の素晴らしさをして、本当に建築について学びたいと思った。
- ・ 実際に受かった人たちの話を聞いて、何を実感しているかなどを間近で見てとても行きたくなった。
- ・ 生徒ひとりひとりが自分の研究テーマと真摯に向き合い、探究していたこと。
- ・ 研究内容が学部学科以上に細かく分類されていて学科内でも結構違うことがわかった自分なりにやりたい研究のところが見つかった。
- ・ 今の自分ではわからないような内容もあったけど、宇宙でより作業をしやすくしたりするための機械を開発していて面白かった。自分は人工知能に興味があり、宇宙について関わるつもりはなかったが、面白そうだと思った。
- ・ 実際の研究が見られて面白かった。先輩の高校時代の勉強についての話を聞いて、やる気が出た。
- ・ 自分が思っていたよりも難しい内容に取り組んでいると思った。駅からキャンパスが意外に遠かった。
- ・ どういう事を研究しているのかが詳しく聞けたのととともに、OBの方の話も聞けて自分のモチベーションになった。
- ・ 高校生だからかもしれないが、一つの事柄を法律という観点から深く入り込まず、意外と浅かったように思った。
- ・ 経済学の授業は難しく、概念的なことしか理解できなかったが、面白い話がありとても有意義^_^
- ・ まず、大学の大きさに衝撃を感じた。そして、講義や周りの生徒のレベルも高く、有意義な講義を受けられたと感じた。非常に面白くて楽しい講義だった。また、OBの人とも話ができて、楽しかった。
- ・ 実際の大学の雰囲気や建物自体の様子を知れたのは、良かった。法学部の模擬講義も比較的わかりやすい内容で、楽しく受けることが出来た。本当に貴重な経験になったと思う。
- ・ 実際に大学を自分の目で見て、教授や大学生の話を聞くことで、ますます東北大学への関心が強まっただけでなく、勉強に対しても意欲が増した。正直に言って東北大学は第1志望ではなかったけれど、志望校を変えるか悩むほど東北大学は良かった。
- ・ 東北大広い！！！！自然がいっぱい！！！！
- ・ キャンパスを近くで見たり、合格した先輩らと話すことが出来たりと貴重な経験ができた。
- ・ 生物科の研究がどれも興味深いもので説明を聞いていてとても楽しかった。
- ・ 六年間の授業内容や実習の様子、実際の手術までを詳しく紹介してくれたのでかなり細かいところまで知ることができた。また、大学生と実際に話す機会も設けてくれたので質問や意見を聞くことができて非常に良かった。
- ・ 模擬講義を受けて大学の雰囲気を体感することができたし、貴重な話を聞けて楽しかった。研究室紹介で自分の興味のあることや全く知らなかったことも知れてとても良かった。
- ・ 自分が行った歯学部は、参加型形式のような形で、歯科医が実際に使うワイヤーでアルファベットを作ってみたり、学部学生自ら考えたクイズや学生の日常を紹介するスライドを発表してくれたりして、学生さんが親身になって教えてくれた。そして、特に最後の学生との懇談会では、不安な勉強等のことについて優しく教えてくれた(数学は基礎を完璧に、物理は重要問題集がおすすめらしい)。歯学部は1学年の定員が少なく縦横においても関係が作りやすいため、アットホームであり、とても居心地がよかった。また、隣の席に座っていた人が栃木出身ということで話しかけたら栃木高校の高二ということで、自分の周りに歯学部を目指している人はなかなかいないが近くの高校にも同じ大学そして同じ学部を目指している人がいるときくと、自分も頑張らなくてはとか、このままじゃいけないと、やる気が出てきた。HPだけ見ても大学のことはわからなく、実際に行ってみて教授や学生の話聞いて肌で感じることが大切だと思った。

【今回の東北へのツアーを通して感じたことやご意見等を記入してください】

- ・ 人間としても成長できたような気がします。
- ・ オープンキャンパスも行くべきだし、何より大川小学校には一度は絶対行った方がいいと感じました。
- ・ もう少し二日目の日程に余裕があつてほしかった。
- ・ 大学に初めて行ってまずその大きさに驚いたオープンキャンパス自体は内容がとっても難しかったがやりたいことは前より明確になれた早く大学に行って研究がしたいと思った
- ・ 都会ということもあり、田舎にない、いろいろなお店があったりして楽しめた。また、新たな友達もできた。そして人生について考えさせられるものとなった。
- ・ 大学の実際の様子や、被災地を見ることができ、貴重な体験だった。友達と遊べたのも良かった。
- ・ そもそも大学自体がどういうものなのか知らなかったので知ることができてよかった。
- ・ 自分のモチベーションに強く結びつく経験だったので今後も続けて欲しいなと思いました。
- ・ 東北大学を肌で感じて、貴重な経験になり、東北大学に対する興味も強まったと思う。また、とても牛タン美味しかった。
- ・ 東北の雰囲気や景色などを確認でき、とても有意義だった。
- ・ 東北初めてで、オープンキャンパスも楽しかったが、仙台観光も楽しかったので、また行きたいし、後輩にも積極的に参加して欲しいと思った。
- ・ 全体的に楽しく回れたと思う。ただ、もう少しキャンパスを見てまわる時間があればなあ、とは感じた。
- ・ ホテルが駅近で便利だった。
- ・ まず、大川小学校は僕にとってとても大きな衝撃だった。実際に娘さんを無くしている語り部の佐藤さんのお話は心に響くものがあり、助けられなかった命、助けたかった命を考えて切なくなってしまった。ホテルは綺麗で駅ビルにも近く、僕は基本ひとりで行動していたが自由度が高く色々な店を回れて楽しかった。牛タンおいしい。オープンキャンパスが初めてで、大学内や教授の方々の話を聞いて大学生活に胸が踊った。お土産を買う時間もあり、充実した2日間になった。P.S. 行きのバスで読み始めたドグラ・マグラが終わりそうにないです。
- ・ とても楽しく充実できた。
- ・ 東北のオープンキャンパスで先輩としてのアドバイスを聞いて1人で行くよりとても充実感があつた
- ・ 自分は大学のオープンキャンパスに行くことも東北地方に行くことも初めての経験だったのでとても貴重な体験になりました。大学見学はもちろんですが、それ以外の食事や観光を通して今まで関わりの少なかった友人と友情を深めることもできたので、とても濃い二日間でした。企画して下さりありがとうございました。
- ・ 全体を通して、1日目のホテル到着後から2日目の仙台駅集合まで自分で行動しなければいけなかったもので、自由に行動できるので束縛されるというストレスを感じない反面、自分で時間を見て考えて行動しなければいけなかったので大変だった。仙台での夜は、普段ほぼ話したことない友達と一緒に観光をして、牛タンを食べに行った。このツアーを通じて仲良くなれたことは良かったと思う。
- ・ お金を出してくれた親に感謝したい。

【謝辞】今回のツアーを開催するにあたって、ご理解とご支援をいただきました保護者の皆さまに心から感謝いたします。ありがとうございました。また本校校長先生、教頭先生を始め企画・探究部、進路指導部の先生方、そして旅行代理店の担当者様にも感謝いたします。ありがとうございました。生徒の感想からも伝わりますとおり、充実した素晴らしい研修となりました。これらを活かし今後も生徒達の健全育成と学力向上に尽力いたします。